

信州大学経法学部・日台学術連携座談会
—超高齢社会における挑戦—

信州大学経法学部 国際交流・留学生委員会

日時：2023年8月30日（水） 15:00～17:30

場所：信州大学経法学部（長野県松本市） 新棟6階会議室

「高齢者の財産保護：金融搾取の防止対策と成年後見制度」

日台とも高齢化が著しく進んでおり、人びとの暮らしを脅かす多様な問題が顕在化し、深刻な様相を呈している。その中で、「高齢者の金融搾取」と呼ばれる高齢者の財産を狙う不公正な金融商品の取引の被害が急激に拡大している。日台において、金融商品販売の自主規制ルールが適用されるようになり、その動向に関する研究が見られるようになった。その上で、問題への制度的な対応を図るために、成年後見など、資産の管理と安全を実現する制度の構築に関する検討が実施されてきた。しかし、このような制度の運用状況には、日本と台湾で大きな開きがあり、日本では関連する制度の定着と周知が進んでいるが、台湾では理論的な検討が先行し、制度の運用は広がっていない状況である。座談会で、金融商品販売の自主規制の現状、及び成年後見制度の活性化について、日本の運用状況と課題、そして、台湾が直面する問題について、幅広く議論して意見を交換する予定である。

●司会

山沖義和（やまおき よしかず）氏 信州大学経法学部教授・前学部長
弘中 章（ひろなか あきら）氏 信州大学経法学部准教授・弁護士

●プレゼン及びディスカッション

横田 裕（よこた ゆたか）氏 日本証券業協会 自主規制本部自主規制企画部長
杜 怡静（と いせい）氏 台北大学法律学院教授・前院長
小林貴典（こばやし たかのり）氏 台北大学法律学院助理教授
長尾愛女（ながお えめ）氏 池田山総合法律事務所、第二東京弁護士会所属

●コーディネーター・ディスカッション

呉 柏蒼（ご はくそう）氏 信州大学経法学部講師

【スケジュール】

15:00～15:15 開会の言葉、登壇者紹介、記念品贈呈、写真撮影
15:15～15:40 プレゼンテーション1（日本、横田 裕氏）
15:40～16:05 プレゼンテーション2（台湾、杜怡静教授）
16:05～16:20 ディスカッション1
16:20～16:25 休憩
16:25～16:50 プレゼンテーション3（台湾、小林貴典助理教授）
16:50～17:15 プレゼンテーション4（日本、長尾愛女弁護士）
17:15～17:30 ディスカッション2
17:30 閉会の辞

※当セッションは、公益財団法人日本台湾交流協会の助成により開催するものである。

アクセスマップ

信州大学経法学部への交通のご案内

JR 松本駅「お城口（東口）」を出て右前方松本バスターミナルのりば1の「信大横田循環線」又は「浅間線」に乗車、「大学西門」下車（所要時間約 20 分）

